



スキー協通信

東京都勤労者スキー協議会

〒170-0013 東京都豊島区東池袋2-39-2大住ビル4F 03-3971-4144
 ホームページ：<http://www.tokyoskikyo.org/> E-mail：info@tokyoskikyo.org
 ゆうちょ銀行口座： 00110-7-88004 (東京都勤労者スキー協議会)
 00140-5-659281 (東京スキー協スキーメイト係)

No.398

発行
2017.10.1

発行責任者
出崎福男

雪を待ちながら 充実した オフシーズンを



白馬岳から梅池高原をめざす (夏)

湯ノ丸山をめざす
背後は湯ノ丸スキー場 (秋)



広報局企画 《座談会》

若い世代おおいに語る “スキーの楽しさ” とは？



目次

リレーエッセイ「雪紋」／テクニカルフェスタ案内	2頁
連載「私たちはこんなクラブです！」第2回／2017 平和駅伝&交流 BBQ 案内	3頁
広報局企画 《座談会》 “スキーの楽しさとは？”	4～7頁
10・11月のカレンダー	8頁

東京オリンピック 誰の、何のため…？

東京スキー協 副理事長 吉田安信

リレーエッセイ 雪紋

スポーツ界を中心に、2020年の東京オリンピックに向けて物事が進んでいるように見えます。しかし、東京オリンピックとは何なのでしょう。

招致の際、I O C委員にワイロを贈ったとブラジルの司法当局が結論を出しました。安倍首相が福島原発事故は終息したと言っていました。何も解決していません。また、国際体操連盟の渡辺会長が、“ビジョンがなくカネの話ばかりで、I O Cは最悪のオリンピックになりかねないと心配している”と新聞紙上で発言し

ています。競技施設も新設していますが、オリンピック以後どう使うのでしょうか。スポーツ愛好家が気軽に使用できるものではないようです。今まで使えていたものも取り壊されたり、使用できなくなったりしています。

日本のスポーツ政策は何を目指しているのでしょうか、決して国民の方に目は向いていないようです。

スポーツ連盟を軸にスキー協も国民本位のスポーツ政策にしていかなければならないのではないのでしょうか。

2017テクニカルフェスタのご案内

技術レベルアップと交流に応じて7年目
内容を充実させて今年も志賀高原で開催！

日 程：2017年12月15日（金）－17日（日）

会 場：志賀高原スキー場

宿 舎：ホテル山楽（ゲレンデ徒歩1分、「トロン温泉」24時間入浴可）

〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町志賀高原 一の瀬 TEL:0269-34-2217

締 切：11月30日（募集人数：70人）

一般レベルアップコース

- A) 『ガンガンチーム』 中急斜面をパラレルスタンスで滑走できる方のレベルアップ
- B) 『ルンルンチーム』 楽しく優しく、そしてときには厳しくレベルアップ
- C) 『ゆったりチーム』 年配者を対象に、多めの休憩を取り入れてレベルアップ

指導員受検者のためのレベルアップコース

スキー協教程の本質理解講座（雪上編）

16日の午後はSTT（全員受験）

指導員研修コース

15日：応用発展技術研修

16-17日：基礎技術研修

16日の午後はSTT（基礎技術研修者必須）

*一部の日程参加は相談を受け付けます

*詳しい案内は本通信に同封します



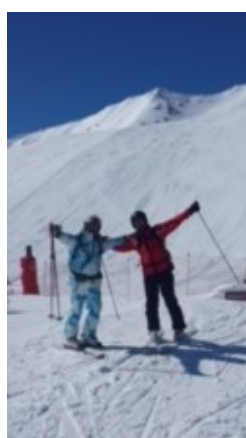
「私たちはこんなクラブです！」

チーム スポーツ板橋

Question

- ① クラブは創立何周年、会員は何人ですか。
- ② クラブの自慢できるところをひとつ教えてください。
- ③ クラブ運営を成功させる秘訣はなんだと思いますか？
- ④ あなたのクラブを一言で表現してください。（それはなぜですか）

Answer



- ① 2013年12月創立、会員数3名
- ② 北海道から北陸、九州まで友人、知人がいること
- ③ お酒をいただきながらの楽しいミーティング
- ④ 飛んでる
(スキーのため年2回海外へ飛ぶ。これからも海外目指して積み立てをしている)



東京競技大会、職域競技大会を中心にレースに参戦。全国にスキー仲間がいます！

※結成4年目、東京スキー協で一番新しいクラブです

東京スキー協

2017平和駅伝&交流BBQ

スキーシーズンを前にみんなで楽しく交流しよう!!
1人でも参加出来ます!

日時 10月29日(日) (小雨決行 ターフテント用意あり)

参加費 駅伝のみ参加 1,000円 駅伝エントリー&BBQ参加 2,000円
BBQのみの参加 1,500円 (お茶類は多少用意があります)
飲み放題 (ビール、焼酎、ワイン) 上記にプラス1,000円

集合場所・時間

駅伝 小金井公園北口広場 9時受付・9時半開会式・準備後スタート
BBQ ユーカリ広場・BBQ ショップ前 12時受付開始・12時半スタート

参加申込み 10月13日(金) 東京スキー協 TEL・FAX03-3971-4144

本通信に申込書付きの案内を同封します

スキーの楽しさとは？ 指導員の魅力とは？

スキー人口の減少が言われる中、新しい仲間を迎え入れ、活動を盛り上げるきっかけになればと、東京スキー協の中でも若手と言われる会員に集まっていただき、「スキーの楽しさ」を語っていただきました。

走るのが遅くてもスキーでは速くかっこよく 仲間と一緒に上達する喜び

司会 まず、みなさんが「スキーが楽しいな」と感じるのはどういう時ですか？

土方 私は運動神経があまりいいほうではなく、子どものころはかけっこもビリで。だけどスキーの道具を上手に使うと、かけっこがどんなに遅くても速く滑ることができるじゃないですか。どんくさい私でもかっこよく滑ることができるんだ、というところがスキーの魅力かな。



それと、今までできなかったことができるようになった瞬間というのは、見える世界が変わってくると感じていて、そういう気持ちをクラブの人にも感じて欲しくて常日頃一緒にスキーをしています。

村本 初めはひとりぼっちのスキーヤーだったので、ひとりじゃないっていうこと、仲間ができたことですね。年長者が多いですけど、スキーに関しては仲間だからフラットな関係でいられるというのはスキー協でこそ。技術論になるとみんな熱っぽく語って面白いし、みんなでビデオ談議をしたり、仲間と一緒に上達する喜びがあります。



本多 最近は山スキーにもよく行って、今年3月に新潟の神田さんのガイドで守門岳に行ったのですが、雪の状況も悪くてコテンパンにやられました。山スキーになるとほんとに滑れなくなると痛感しました。木と木の間とか、コブになっていたりして上手く滑れない。今年は基礎板も買ったしコブも練習しよう。でも、夏場には登れないところを登ったし、雪がないと行けないような場所にも行けた。ちょっと行けば日本にもこんなところもあるのだなど、世界が広がりました。



—聞いてみました（発言順、敬称略）

スキーを始めた、クラブに入ったきっかけは？
普段どんなスキーをしていますか？

土方 由美（モルゲンローテ）

社会人になってからいここに誘われスキーを始めた。楽しくかっこよく山スキーがしたくて、きちんと習うようになる。自分の企画したスキー行事をみんなに喜んでもらうのがうれしい。

村本 博司（シュプール）

ひとりぼっちのスキーヤー時代を経て、スキー協に出会いクラブに入会（当時は中野SNOW）。30歳を過ぎて仕事だけではない人生を、と考えたときに、ある人の「スキーは楽しいわよ～」の一言を思い出してスキーを始めた。

本多 賜代（シーハイル）

会社に入ってから会社仲間と毎年スキーに行き、見よう見まねで滑っていた。職場にシーハイルの会員の親がいたことでクラブと出会い、競技も始める。最近は山スキーも始め、順位を争う競技とは違う世界を楽しんでいる。

井上 宣（モルゲンローテ）

10代で参加したスキー行事でスキー協に出会う。「誰でも参加OK」のモルゲンローテの総会に行くと、「ほんとに来た！」と驚きつつも歓迎してくれた。理論だけでは説明できない競技の魅力を知り、毎年競技大会に出ることが原動力になっている。

末広 明美（スラローム）

職場のスキー行事をきっかけにスキーを始める。東京の競技大会に参加してから競技スキーにはまる。競技を通してスキーが面白くなり、依存症的な状態に悩んでいるところ。

浜津 順平（プレアデス）

父がクラブの会長をやっていて、小1でスキーを始めた。今はポールをくぐるのが一番楽しい。一度体験した山スキーの興奮と爽快感が忘れられない。競技、山スキー、コブと、挑戦できるスキーがまだまだあることがモチベーションになるし、スキーが飽きない理由。

司会：高橋 勝美（スラローム）

息子のゲートトレーニングに参加するうちに競技にはまる。伸び悩みで鬱々としたスキーからの脱出に奮闘中。

井上 指導員をやっている魅力を感じるという話ですが。僕が高校、大学の頃、スキー協の指導員の人たちを見てスキー協に入りたいたいと思ったのですが、夜な夜なお酒を飲みながら技術論をやっているわけです。ああだ、こうだ、いやそれは違う、とかやっているのが楽しそうで。自分もそういう理論の話が好きですし、いいなと思った。



最近子どもたちや、近所や自治会の人と連れ立っていたりしている。運動が得意で体力もあって、でもスキーはやったことがないという中学生に教えた時に、広くてなだらかな斜面で「腰をもっと前に」と言ったらスーッと加速していった。その時その子がニヤッと笑ったんです。その瞬間、すごい面白いと思ってくれたんだと思う。多分その子の親は、子どものこんなシーンは見ることができない。指導員をやっているよかったですね。

スキーを続けたいと思わせる魅力ある指導を

司会 参加者で一人を除いてみな指導員なのですが、指導員の魅力ってなんですか？

末広 指導員については、最初の出会いがよかったと思います。当時はスキーには興味がなくて誘いも断っていました。お酒を飲ませてやるという言葉に釣られて、職場の人たちと行くことになって。最初に教えてくれた美人の女性の先輩がスキー協の初級指導員で、ブーツをはくところからすべて面倒をみてもらい、スキー協の指導員にとってもいいイメージを持ちました。初めにスケーティングをしっかりとやったことが、上達にはすごくよかった。指導員は受かるとは思っていなかったけど、受験を勧めてもらったのは嬉しかったし、合宿が面白そうだなと思って受けて、合格しました。

指導員は競技をやっている人も多いのですが、誘われても自分の性に合わないと思っていました。でもやってみたら楽しかった。自分の技術が上がらないと味わえない快感があって、毎回新しい発見がある。初めての感触が気持ちいいな、やめられないな、というのがあります。



本多 指導員になってからはそんなに指導をしていないのですが…。指導員になる前に、会社の若い連中と「みんなで行こうよ」ということで舞子に行ったんですけど、みんなスノーボードなんです。初心者でどっちにしようかと迷っている人に「教えてあげるよ！」と、2人に教えてあげた。ボードの子もある程度滑れるようになると飽きてくるのか、翌日スキーをレンタルして「教えてください」という人も出てきて。初心者でも男性で体力もあるし、教えているうちにうまくなって降りてこられるようになる。「60歳になってボードはできないし、スキーは生涯スポーツですね」と言われて、「そうなのそうなの！」と。でも用具の買い替え時期がきて、そこでやめてしまう人も多いんですね。

井上 しばらくやっていて、どこかで壁に当たってやめちゃう人は多い。一通りゲレンデを回ると飽きちゃって。指導を受ける機会もないとある程度で満足してしまう。お金を払ってまでは教わろうとは思わないし。仲間内で「教えてあげるから」と言われて行っても、ゲレンデに行くと面倒みないで滑りに行っちゃって。スノボでもスキーでも、途中まで楽しんでいてもやめちゃうともったいない。

村本 僕は逆で、スキーを始めたばかりの頃、高校時代の仲間と一緒に行って、いきなり上に連れていかれて。やはりみんな滑って行ってしまっ。「よーし、やってやろう」というのがきっかけですね。逆にやめなかった。

司会 指導員としては、スキーをやめさせないというのは大事ですね。

土方 私は、指導員を取ってすぐ、クラブ合同の春スキー行事で、スキーに行く回数も少ないしなかなか板がそろわないような人たちを受け持ちました。終わってから「やめようと思っていたけど、楽しかったからもう少し続けてみようかな」と言ってくれたのが嬉しかったですね。

スキーが初めての子どもたちを受け持った時には、とにかくスキーを嫌いにさせちゃいけない、また来たいと言わせよう、と思ってがんばりました。子どもたちってどんどん上手になっていくんですね、大人と違って。でもうまくできない時はシュンとしてしまう。止まり方を教えて、転ばず

に滑れた時に、他の指導員に駆け寄って嬉しそうに報告しているのを見たときやっていて良かったなと思いました。



大会の緊張感と交流会の盛り上がり

司会 競技をやっている人が多いですが、魅力はなんでしょか？

井上 あの緊張感の中で滑るのはなかなか他では味わえないかなあと。クラスが違ってタイムで競ったりとか。60代のライバルが大会前から職場にファックスを送ってきて、「もうすぐ大会ですね。僕は菅平で毎朝1時間滑っています。」と(苦笑)。大会当日もプレッシャーをかけてくる。それで、負けた。思い返してみたら、ファックスを見て焦っていた時点で負けだったんだ、と(笑)。また、夜に大会の話で盛り上がるのも楽しいですよ。100分の1秒でも負けは負け、と厳然と出るのがいいですよ。

末広 昔は大人数で大会に参加していて、夜、宿でわーっと男女も若いのも年寄りも、あーだこーだ、タイムがどうしたと、みんなでやっているのが楽しかった。大の大人がこんなになるなんて…。

本多 一般の大会だとそれぞれ個人で来ている人が多いから、応援なんてそんなにしない。でもスキー協って独特で、クラブが違ってみんなで応援する。前に一般で東京大会に参加していた人が「雰囲気がよくて、いい大会ですね」と言っていました。

井上 僕も前に宿で言われた。「普通の大会だどご飯を食べて板の整備をしたら寝ちゃいますけど、スキー協の人たちはずーっと飲んでますね」と。そうしながらも大会に出ている人たちのレベル上がってきて、10年前からみてもぜんぜん違う。人数は減ってきているかもしれないけど、みんな力を発揮して、みんなでだんだん上手くなっている。

競技スキー、コブ、山スキー いろいろなステージがスキーを うまくする

司会 東京スキー大会の魅力語る会になっちゃいましたね(笑)。これからやってみたい、こんな魅力があるんじゃないかな、というのを順番にどうぞ。

浜津 やっぱり山スキーをちゃんとやってみたいですね。初めて経験した時のあの爽快感をもっと味わいたいです。山用の板でシールもつけて。

あとはコブですね。戸狩の全国大会のスラロームの男子一部の時はほとんどコブなんです。レースの前にはコブには入るように心がけていて。大会の掘れたコースで上位の選手たちが苦しんでるなというときも、なんなくリカバリーできたりして、コブに入っていたからこそできているなと



いう実感がすごくある。コブが競技に生きていて感覚を得られたので、幅広くスキーをやりたい。そういう意味では、スキーのハーフパイプもやりたいですね。

土方 今年初めて、競技スキー委員会の吉岡大輔さんのキャンプに参加しました。スキーを始めたころには想像もつかないような有名な人と滑れるなんてと思いました。すごくためになるし、自分もいつかもう少し近づけることができるかなという夢や希望を持って、またスキーをがんばれるかなと。またそんな機会を作っていただいて、参加したいなと思います。

本多 今年ちゃんと山スキーに挑戦するということで、ブーツとテックビンディングを買いました。とても2月とか恐ろしくてできないので、雪が落ち着いた春にやりたいと思っています。それに向けてちゃんとコブ斜面を滑れるようにしたい。あと、2年前に靭帯を切ったこともあって、多少まだ競技に怖さも残っているので、転倒しないように、バランス力をつけてケガをしないような身体を作りたいと思っています。コブをね…、今年は真剣に頑張ろうかな。

井上 別のジャンルで、というのはないですけど、最近、競技のレベルアップのためにジムにも行っ

ていて。それと、スキーには統一理論みたいなものがきつとあって、競技でもコブでも山でも、スキーとはこういうものだと思き明かせるものがあると思っているの、そういう面でがんばりたいのはコブなんですけど。ハーフパイプには統一性はないかな（苦笑）

末広 今、指導員として休止しているの、復活した暁には、スキーを好きになってもらうとか、やめないうにつなぎとめるとか、そういう役に生かしたらいいですね。体力不足でよく転んだり風邪をひきやすいのが悩みで、体力面、体幹を鍛えたい。あとパウダーとか…、ファットスキーもはいてみたいと思っています。

村本 スキーに関わるものはすべてやりたいですね。競技も、以前やっていた山スキーも。あとは指導員として自分の技術を上げる、うまくなりた、というのがあります。

目的別、レベル別の練習機会を

司会 自分のクラブや東京スキー協で、こういう行事があったらぜひ行ってみたい、やってみたいというのはありますか？

井上 吉岡大輔さんのレッスンも行ってみたいし、競技、とくにスラロームの練習もしたいです。

村本 昔、安増さんに「うまくなったな」と言われて、嬉しかったのを覚えています。上達を認めってもらうのは続ける動機になっているなど。娯楽としてのスキーではなく、スポーツとしてのスキーなので上達するためにほめて育てるのは大事。そんな指導を自分もしたいですね。

それと、去年、クラブの70代の方が初めて大会に出場して。練習にも参加していたけど、やっぱりいきなり大会は難しいと言っていて。目的別の初心者向けの練習機会がもっとあるといいですね。

本多 スラロームの大会を東京でやりたいですが、そのために小回り、コブみたいな滑り方の練習や、初めてまもない人たちのために目的とレベルを決めて、安全な斜面で練習できる機会があるといい。それが大会につながるいいですね。

浜津 以前小川さんが計画していた、コブレッスン。実現はしなかったけど、すごくいいなと思った。コブは特殊な技術というか、整地を滑るのは違うので、ちゃんと教えてもらえる場があったらいいなと思う。



司会 本日はありがとうございました。

座談会には仕事の都合で参加できなかった芦村さんに、スキーの楽しさについて語っていただきました。

芦村 憲一（銀嶺スキークラブ）

どんなバーンでも風を切って滑りたい

—今、中心に取り組んでいるのはどんなこと？

基礎スキーをメインに、テクニカル合格を目指している。小回りとコブを滑ることも多いですね。



—小回りやコブの楽しさってなんでしょう？

自分のスキーの楽しさって基本は風を切って滑る感覚なんですよね、ウェアがバタバタとなるような。小回りやコブがどうというより、どんな条件でも安定して滑るという意味で刻む滑りができると、対応幅が広がると思っています。コブにしても、ポールの掘れたコースが怖くなくなったり、溝にどうスキーを運んでいけるか試してみたり、それも楽しさかな。

—基礎スキーの魅力とは？

基礎がしっかりして、足裏で雪面をとらえて滑ることができれば、どんなバーンでも風を切る感覚で滑れるかな、というところ。

—これからやってみたいジャンルはある？

雪が舞うようなパウダーの新雪を滑ってみたいですね。

写真：高橋豊明

テキスト：長谷川かよ子

10・11月カレンダー

10月	東京スキー協	全国スキー協、他	11月	東京スキー協	全国スキー協、他
1日(日)			1日(水)		
2日(月)			2日(木)	常任理事会	
3日(火)	山スキー委員会		3日(金)		
4日(水)	競技スキー委員会		4日(土)		
5日(木)	常任理事会		5日(日)		
6日(金)			6日(月)		
7日(土)			7日(火)	山スキー委員会	
8日(日)			8日(水)		
9日(月)			9日(木)		
10日(火)			10日(金)	山スキーの集い	
11日(水)			11日(土)		全国理事会
12日(木)	理事会③		12日(日)		〃
13日(金)			13日(月)		
14日(土)	プラスノー講習会(14-15)		14日(火)		
15日(日)	関東B初・中級指導員養成座学/指導員研修会(理論)		15日(水)	広報局会議	スキーメイト発行(予定)
16日(月)		全国常任理事会	16日(木)		
17日(火)	組織局会議		17日(金)		
18日(水)	・広報局会議 ・駅伝実行委員会		18日(土)	指導員合格へのレベルアップ講座・座学	
19日(木)			19日(日)		
20日(金)			20日(月)		全国常任理事会
21日(土)	指導員ミーティング①		21日(火)	組織局会議	
22日(日)			22日(水)		
23日(月)			23日(木)		
24日(火)			24日(金)		
25日(水)	教育技術局会議		25日(土)		全国技術部会(25-26)
26日(木)			26日(日)	山スキー基礎講座(兼関東B山スキーリーダー養成講座)	
27日(金)			27日(月)		
28日(土)			28日(火)	通信発行/総務局会議	
29日(日)	平和駅伝&交流BBQ		29日(水)	教育技術局会議	
30日(月)	通信発行/総務局会議		30日(木)		
31日(火)			31日(火)		

編集後記 エビ/シッポ

昨年度、いきなり常任理事を拝命し、教育技術局では何もせずに終わってしまいました。広報局では結果を出すぞ。との思いで、最初の企画に取り組みました。当日の心配は杞憂でした。酒なしでも皆さん大いに話していただきました。もちろん私も。これを機にスキー協青年部を立ち上げよう！ 2025年を見据えて。

(ワット)

頂からの積走を求めて...

山スキーの集い

2017.11.10 Fri. P.M.7:00~9:00 (開場6:30)
会場：豊島区 生活産業プラザ (8階) 多目的ホール
JR池袋駅・東口下車・徒歩約7分



＜プログラム＞
1. 山スキーの基礎知識
2. 山スキーの楽しみ方
3. 山スキーの安全対策
4. 山スキーの装備
5. 山スキーの技術
6. 山スキーの楽しみ方
7. 山スキーの安全対策
8. 山スキーの装備
9. 山スキーの技術
10. 山スキーの楽しみ方

主催：東京教育文化スキー協議会 山スキー委員会
後援：東京教育文化スキー協議会 山スキー委員会
〒113-8501 東京都豊島区池袋2-3-9-2 本館1640号
Tel. 03-5971-4144